

平成二十七年五月二十五日 印刷  
平成二十七年五月三十日 発行

# 文教高知

No. 76



高知県文教協会

<http://www.k3.dion.ne.jp/~bunkyo/kyoukai/>



**主張** 教職員にエールを  
南国市教育長 大野吉彦 1  
**特別寄稿** 海の中に森をつくる「子どもを核とした山川海の循環モデル」  
神田 優 7  
**特集一** いま 学校で

○小中一貫教育 土佐山学舎 竹崎優子 11  
○特別支援教育 高知若草養護学校 渡辺豊年 15  
○普通高校教育 清水高等学校 益永貴仁 20  
**特集二** 高知県の文化・歴史施設紹介  
市川雅彦 24

**特集三** 中土佐町立美術館のひととき  
高知県の武道・スポーツについて 竹葉理生子 28  
**三賞** 作品紹介  
椋庵文学賞 若江克己 31

○時代小説「春がすみ」  
高知県出版文化賞 亀井雉子男 32

○「句集青山河」 花井 睦 33  
○「父が残した戦場日記 ニューギニアから故郷土佐へ」  
○「クジラとアメリカ アメリカ捕鯨全史」 北條正司・松吉明子・櫻井敬人 34

○「心にいつも土佐の風」 倉橋三郎 35  
○「農家民宿はこぼの四季―四万十町大正中津川のくらし」 山崎真弓 36  
寺田寅彦記念賞 高知新聞社編 37

**回想** ○「MAKINO」  
宮尾登美子さんを偲ぶ梅の実の会 山脇映子 38  
・「もうひとつの学校」の取組 松井成一 41

・効果的な交通安全教室の実施 宮田 龍 47  
・様々な国際交流を通して育む 坂山英治 50  
グローバル社会に対応する人づくり 志磨村幹人 53  
西行の足跡を辿って―白河の関跡、そして平泉― 杉野雅彦 62

プラハ日本人学校での日々 66

**随想** 文 教 協 会 コーナー 68  
文 教 協 会 コーナー 66

文 教 協 会 コーナー 62  
云 西 天 文 学 習 館 便 り 69  
文 教 振 興 ( 寄 詞 ) ナー 70

表紙題字(大野定男(祥雲)) 画(介良中学校教諭 山崎るか)

高知県文教協会は

公益財団法人です

本県の文教振興を目的として設立されています

理事

上田益英 大宮健吉 小栗一彦 木下吉成  
杉田 洋 谷口泰徳 谷脇和隆 東 博幸  
日向國雄 弘瀬謙一 ◎平田健一 宮田 福  
山脇映子 (◎理事長 ◎常務理事)

評議員

池上英彦 石丸雄三 入交荘一郎 岡本 明  
堅田潤平 北岡義英 坂本和生 佐竹新市  
鈴江功武 土居稔昌 宮田速雄 森 智也  
森本忠彦

監事

川崎康正 竹内丈夫

顧問

廣瀬典民 野口顕二 石田正俊 武市壽雄

表紙画について

5月の日曜。朝日が夕日になるまでボールを蹴り続ける生徒たち。今このとき、確かに君たちは輝き生きている。これからどんな困難に直面しても、逞しく成長して欲しい。そんな願いを込めて描いてみました。